

# 《《《大会レポート》》》

花巻市ハンドボール協会 会長 中島昭博

- 1 タイトル 第1回みちのく車椅子ハンドボール大会・チャレンジ体験会・審判講習会
- 2 期 日 2023(令和5)年9月23日(土)～24日(日)  
9/23 9:30 審判講習会 9/24 9:00 試合(4人制)  
10:30 チャレンジ体験会 13:00 閉会式・表彰式  
13:00 開会式  
13:30 試合(6人制)
- 3 会 場 花巻市総合体育館第3アリーナ(アネックス)
- 4 主 催 花巻市ハンドボール協会
- 5 共 催 一般社団法人日本車椅子ハンドボール連盟  
宮城車いすハンドボール協会
- 6 後 援 (公財)日本パラスポーツ協会 岩手県ハンドボール協会  
(株)スポーツイベント 東北ハンドボール協会 東北社会人ハンドボール連盟  
岩手県 (公財)岩手県体育協会 (一社)岩手県障がい者スポーツ協会  
花巻市 (一財)花巻市体育協会 (社福)花巻市社会福祉協議会
- 7 特別協賛 JA全農いわて (株)モルテン



- 8 参加者  
(1)大会 64人 = 競技部門4チーム(39人) + フレンドリー部門3チーム(25人)  
内訳:15歳～72歳の男性46人、女性18人  
(2)チャレンジ体験会 27人(障がいのある方4人を含む) 内、当日飛び入り3人  
内訳:15歳～62歳の男性19人、女性8人  
(3)審判講習会 8人(男性6人、女性2人)  
(4)運営者 28人 合計 延べ127人

## 9 概要

今大会は、2000年宮城国体で車いすハンドボールが公開競技として開催したことを契機にこれまで宮城県で継続開催されてきた「東日本車いすハンドボール大会」が今年開催できなかったため、花巻市ハンドボール協会に代替大会の開催要請があつて企画しました。

当初は、青森、山形、関東・関西方面から参加希望の声が届いていましたが、最終的に宮城県2(宮城フェニックスA・Bチーム)、岩手県1(ラッセル銀河ファイターズ)及び東京・岩手合同(MORO's)の競技部門4チーム、並びに、岩手県1(スカイリリース)、花巻市2(ホウルくん's、フラワーロールちゃん's)のフレンドリー部門3チームで、1日目6人制、2日目4人制の2回戦総当たりリーグで実施しました。

参加者の半数が車いすハンドボール大会に初めて参加することから、審判講習会の後、体験会では日本代表の諸岡氏から基本的な車いす操作やパス・シュートの指導を受けてから大会を開始しました。ゲームを重ねる毎に、チェアワーク、パス、シュートが目に見えて上達し、連携プレーや個人技に拍手が巻き起こりました。また、なかなか思うようにプレーできないモドカシさを共有共鳴しあい、微笑ましいやりとりが随所に見られ、笑顔がはじけ、運営者とチーム一体となつて、どのゲームも大変盛り上がりました。

## 開会式

開会式では、大会名誉会長の横沢高德参議院議員(パラリンピアン)から「障がいのある無しにかかわらず共にチームを組んで参加できる大会として、生涯スポーツとしても、パラリンピック正式競技実現に向けても、盛り上げていきましょう！」と挨拶をいただきました。また、半田忠史日本車椅子ハンドボール連盟会長と佐藤睦朗岩手県ハンドボール協会会長・花巻市体育協会会長から祝辞が述べられ、大和田洋平ラッセル銀河ファイターズキャプテンの選手宣誓で開幕しました。

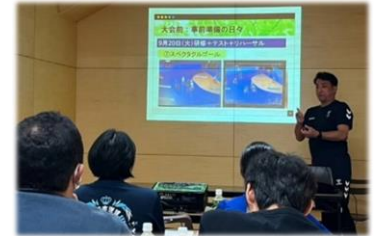


### 【次第】

- 1 開会宣言 ・漆真下伸一競技委員長
- 2 挨拶 ・横沢高德大会名誉会長
- 3 祝辞 ・半田忠史日本車椅子ハンドボール連盟会長  
・佐藤睦朗岩手県ハンドボール協会会長・花巻市体育協会会長
- 4 諸注意 ・中島昭博大会会長
- 5 選手宣誓 ・大和田洋平ラッセル銀河ファイターズキャプテン

## 審判講習会

・2023 年度版競技規則の解説、審判員の目標と 10 箇条、2022 年第 1 回車椅子ハンドボール世界選手権報告の座学に続き、実技研修を経て、受講者に認定証が授与されました。



## チャレンジ体験会

- ・指導者: 諸岡晋之助 2022 年日本代表→
- ・基本的なチェアワーク
- ・鬼ごっこ
- ・パス、シュート
- ・ゲーム



☆諸岡晋之助さんのプロフィール☆中学生の頃からハンドボールを始め、高校生の頃は春の選抜大会・インターハイ・国体などに出場。20 歳の頃交通事故に遭い障害を負う。21 歳で車いすハンドボール、22 歳で車いすバスケットボールを始める。

☆2022 年車いすハンドボール日本代表 ☆2023 年車いすバスケットボール次世代強化指定選手

## 閉会式・表彰式

- 1 成績発表 ・漆真下伸一競技委員長
- 2 表彰 ・下記大会結果参照
- 3 講評 ・中島昭博大会会長
- 4 閉会宣言 ・今野育男競技副委員長(宮城車いすハンドボール協会会長)→



# 第1回みちのく車椅子ハンドボール大会の結果

## ★競技部門：2回総当たりリーグ①～⑫

勝ち：○ 負け：● 引き分け：△

チーム名	宮城A	宮城B	岩手A	MORO's	勝敗	勝点	得点	失点	得失点差	順位
宮城フェニックスA		6●12 9△9	804 6●10	13△13 906	2勝 2引分 2敗	6	51	54	-3	2
宮城フェニックスB	1206 9△9		1204 805	9●13 1205	4勝 1引分 1敗	9	62	42	+20	1
ラッセル銀河 ファイターズ	4●8 1006	4●12 5●8		2●8 1207	2勝 4敗	4	37	49	-12	4
MORO's	13△13 6●9	1309 5●12	802 7●12		2勝 1引分 3敗	5	52	47	+5	3

## ★フレンドリー部門：2回総当たりリーグ①～⑥

勝ち：○ 負け：● 引き分け：△

チーム名	Sリリース	ホウルs	Fロールs	勝敗	勝点	得点	失点	得失点差	順位
スカイリリース		601 602	2△2 301	3勝 1引分	7	17	6	+11	1
ホウルくん's	1●6 2●6		—	2敗	0	3	12	-9	3
フラワーロールちゃん's	2△2 1●3	—		1引分 1敗	1	3	5	-2	2

## 9月23日(土) 6人制

①13:30	宮城フェニックスA	13 (6-4, 7-9) 13	MORO's
②14:00	宮城フェニックスB	12 (6-3, 6-1) 4	ラッセル銀河ファイターズ
①14:30	ホウル's	—	フラワーロールちゃん's
②14:45	スカイリリース	2-2	フラワーロールちゃん's
③15:00	宮城フェニックスA	6 (2-5, 4-7) 12	宮城フェニックスB
④15:30	ラッセル銀河ファイターズ	2 (0-3, 2-5) 8	MORO's
③16:00	スカイリリース	6-1	ホウル's
⑤16:15	宮城フェニックスB	9 (4-7, 5-6) 13	MORO's
⑥16:45	宮城フェニックスA	8 (5-2, 3-2) 4	ラッセル銀河ファイターズ

## 9月24日(日) 4人制

⑦9:00	宮城フェニックスA	9 (4-2, 5-4) 6	MORO's
⑧9:30	宮城フェニックスB	8 (5-1, 3-4) 5	ラッセル銀河ファイターズ
④10:00	ホウル's	—	フラワーロールちゃん's
⑤10:15	スカイリリース	3-1	フラワーロールちゃん's
⑨10:30	宮城フェニックスA	9 (5-3, 4-6) 9	宮城フェニックスB
⑩11:00	ラッセル銀河ファイターズ	12 (7-4, 5-3) 7	MORO's
⑥11:30	スカイリリース	6-2	ホウル's
⑪11:45	宮城フェニックスB	12 (6-2, 6-3) 5	MORO's
⑫12:15	宮城フェニックスA	6 (2-6, 4-4) 10	ラッセル銀河ファイターズ

# ☆三表彰☆三



## 競技部門:

優勝	<u>宮城フェニックスB (宮城県)</u>
第2位	<u>宮城フェニックスA (宮城県)</u>
第3位	<u>MORO's (東京都・岩手県)</u>
フェアプレー賞	<u>ラッセル銀河ファイターズ (盛岡市・紫波町)</u>
MVP(得点王)	<u>諸岡 晋之助 (MORO's) 25 得点</u>
準 MVP	<u>南部 <sup>まさたか</sup> 昌嵩 (宮城フェニックスB) 15 得点</u>

## フレンドリー部門:

優勝	<u>スカイリリース (盛岡市・紫波町)</u>
第2位	<u>フラワーロールちゃん's (花巻市)</u>
フェアプレー賞	<u>ホウルくん's (花巻市)</u>
MVP(得点王)	<u>佐藤 <sup>こう</sup> 幸 (スカイリリース) 4 得点</u>



スナツプ

宮城フェニックスA・B →

// & 諸岡さん



ラッセル銀河ファイターズ →

& スカイリリーズ

// & 諸岡さん



MORO's



6人制

スカイリリース vs  
フラワーロールちゃん's



4人制

宮城フェニックスB vs  
ラッセル銀河ファイターズ



Special Thanks ご支援いただいた企業・団体・報道関係 (順不同、敬称略)

(1) プログラム広告+ジュース 24本×8箱

・JA全農いわて(全国農業協同組合連合会 岩手県本部)

(2) プログラム広告

- ・株式会社日本ホームスパン
- ・花巻ガス株式会社
- ・ささきクリニック
- ・松園歯科クリニック
- ・株式会社東華商会
- ・株式会社理水興業
- ・社会福祉法人大谷会
- ・株式会社中央コーポレーション
- ・焼肉冷麺やなまか家
- ・花巻金融団一花会
- ・星が丘おおうち整形外科クリニック

(3) 看板、ゴール高さ制限クロスバー、プログラム製作

・株式会社スタジオ東日本

(4) 試合球 株式会社モルテン

(5) 報道

- ・共同通信
- ・岩手日報
- ・岩手日日新聞
- ・花巻ケーブルテレビ(各30分)

10月1日(日) 8:00~  
12:00~  
15:00~  
18:00~  
21:00~  
23:00~

(6) Hb Photographers Fb

<https://www.facebook.com/hbp.hanamaki>



(9) 【社会】 第1回みちのく車椅子ハンドボール大会(花巻市)は23日、同市松園町の市総合体育館で始まった。同協会に

## 車椅子ハンド 魅力体験

### 花巻 本県初の競技大会

第1回みちのく車椅子ハンドボール大会(花巻市)は23日、同市松園町の市総合体育館で始まった。同協会に

7チームが出場し、花巻市で開幕したみちのく車椅子ハンドボール大会

岩手、東京、宮城の各都県から7チームが出場。4人制の競技部門と6人制のフレンドリー部門で、リーグ戦が行われた。障害者による単独チームがあり、本県はこの大会のためにチームを編成して試合に臨んだ。試合では歌かけやフレイバーを使用し、出陣は車椅子を繰り広げていた。

初日は審判講習会とチャレンジ体験も実施。体験会では2023年に車椅子

宮城県で今年開かれる予定だった東北本県大会が中止となったことを受け、関係者が同協会に車椅子ハンドボールの大会の企画を打診し、開催が決まった。

岩手、東京、宮城の各都県から7チームが出場。4人制の競技部門と6人制のフレンドリー部門で、リーグ戦が行われた。障害者による単独チームがあり、本県はこの大会のためにチームを編成して試合に臨んだ。試合では歌かけやフレイバーを使用し、出陣は車椅子を繰り広げていた。

初日は審判講習会とチャレンジ体験も実施。体験会では2023年に車椅子

2023年(令和5年)9月22日(金曜日)

## 車椅子ハンド 普及へ大会

### あすから本県初開催

### パラ五輪採用 機運醸成

盛岡市内で今月上旬に開かれた無観戦、性別別障害者も参加可能な、初心者の9人制車椅子に乗って、競技に未採用なことが大きいという指摘がある。

花巻市は、ハンドボール競技の経験がある会社員、高橋さん(45)と紫波町平沢(46)の2人が、国際ハンドボール連盟(IHF)の国際審判員の認定を受けている。昨年、初車椅子ハンドボール世界選手権(4人制)で日本人唯一の審判員も務めたが、出場は6カ国にとどまり、日本代表も選手を確保できず出場できなかった。高橋さんは「まずは競技を知ってもらい、将来、パラ五輪の一つになれようという思いで、大会入りした手間賃の補助も会場を訪れる。

ルは一般のハンドボールは、ゴールの高さが低い1.7m(6人制)を超えてはならない。1.7m、4人制と6人制がある。少年、とも1人の女性が出場する。各選手は、国際競技規則を定めた。

が、ゴールの高さは低い1.7m(6人制)を超えてはならない。1.7m、4人制と6人制がある。少年、とも1人の女性が出場する。各選手は、国際競技規則を定めた。

↑  
9/24(日)  
岩手日日新聞

← 9/22(金)  
岩手日報

※ 事前告知していただきましたお陰で、昨年難病を患って杖での生活をされている盛岡在住の男性(60歳)が一念発起して体験会に参加し、「楽しかった。今後も参加したい。」と話してくれました。

ハンドボール日本代表にも選出された盛岡市助さん(29)は東京都府が車椅子の操作、ドリブルなどを指導した。諸君さんは選手としても試合に出場し、「このような大会が企画されてうれい。車椅子ハンドボールは、認知度は低いが、競技人口は増えているように感じ

る。今後も続けていってほしい」と願った。24日は団体賞でリーグ戦と表彰式が行われ、同協会の中島昭博会長は、競技の認知度を高めることに貢献していきたい。さきまなバラスポーツが体験できるイベントも開くことができれば」と話している。

9/24(日) 岩手日報 →



花巻ハンドボールマスコット「ホウルくん」

9/27(水) 岩手日報



### 車椅子ハンド まず体験を

### アンテナ

「年齢、性別、健常者、障害者の枠を超え誰もが一緒にプレーできる」。県内初の車椅子ハンドボール大会の発起人を務めた花巻市ハンドボール協会の中島昭博会長＝写真＝は魅力を熱弁する。大会には県内外から参加があり「まずは多くの人に体験してもらい、ゆくゆくは県内でチームをつくれたら」と普及に向け奔走する。

## 御礼

お陰様で、無事大会を成功裏に終えることができました。チェアワークとパスの妙、攻防の駆け引き、1回転して2点ゲットを果敢に狙うスペクタクルシュート、素晴らしいチームワークとフェアプレーで白熱した試合を展開して、車いすハンドの魅力を存分に体感していただくとともに、交流の輪を広げていただきました。

今年、花巻市が初めて開催した「花巻中央エリア社会実験」イベントに2回に亘って参画し、BBQ 祭や COFFE FES とコラボし、歩行者天国でストリートハンド&車椅子ハンド体験会を実施し、年齢・性別・経験・障がいの有無を問わず、多くの市民に親しんでいただきました。競技としても、生涯スポーツとしても、魅力あふれる車椅子ハンドボールを愛好者のニーズに応え、普及に尽力してまいりますので、今後とも皆様のお力添えをお願いします。

本大会の開催にあたり、ご支援ご協力を賜りました日本車椅子ハンドボール連盟、宮城車いすハンドボール協会をはじめ多くの関係機関、企業団体、報道各社及び大会を支えていただきました関係の皆様、心より御礼と感謝を申し上げます。

誠にありがとうございました。

R5.9.24 岩手日報

## 車椅子ハンド 魅力体感

### 花巻 競技普及へ県内初大会

第1回みちのく車椅子ハンドボール大会(花巻市ハンドボール協会主催)は23、24の両日、同市総合体育館で開かれている。車椅子種目は県内初で、試合のほか体験会、審判講習会を通じて競技の魅力に触れた。県内外から15〜72歳の計72人が参加。午前中は昨年



県内初となる車椅子ハンドボール大会で試合を楽しむ参加者

に車椅子種目で日本代表に選ばれた諸岡晋之助さん(29)が講師を務める体験会を開いた。体に障害のある4人を含む22人が車椅子の

こき方やシュートのコツを教わった後、4分間の試合をした。

午後大会では、障害のある人と健常者、男女混合の競技部門に4チーム、年齢や障害の有無などを問わないフレンドリー部門に3チームが出場し、それぞれ総当たりで戦った。23日の6人制と24日の4人制の試合結果をあわせ順位が決まる。

大会発起人の中島昭博会長(62)は「多くの人が参加してくれてうれしい。競技は健常者と障害者が互いに関わる機会になる。県内各地でイベントを展開し、認知を広げていきたい」と普及に向け意欲を高める。

8/26、9/24 花巻中央エリア社会実験

